

(第 2 号議案)

日本環境効率フォーラムの解散に関する意思決定について(案)

1. 解散理由

LCA日本フォーラムとの統合合併

2. 日本環境効率フォーラムの総括

別添資料 2-1 の通り

# 日本環境効率フォーラム

## 総括(活動と成果)

2004年10月～2010年12月

社団法人 産業環境管理協会

# 1. 目的

日本環境効率フォーラムは、環境効率の国内外の動向を踏まえ、環境効率の普及と発展に関する検討および調査・研究を行うとともに、環境効率に関連する情報交換・情報集積、環境効率関係者間の情報提供を推進し、海外に対して積極的な情報発信を行うことを目的とする。

## 2.活動と成果

2004年10月19日

設立総会開催、日本環境効率フォーラム発足

参加企業数：101社

創立記念セミナー 185名参加

12月9日

第2回環境効率セミナー“ITと環境効率”開催

2005年 1月～

製品に関する環境効率指標小セミナー開催  
(1/18,1/20,2/3,2/17,3/9の5回開催)

2005年12月16日

韓国の環境効率プロジェクトに関する小セミナー開催

環境効率アワード開始

2005年12月16日

平成17年度総会開催

2006年 3月

平成17年度情報通信技術（ICT）の環境効率  
評価ガイドライン及びパンフレット公表

自主活動へ移行

- 2006年 7月27日 平成18年度総会開催
- 2006年 8月～ 環境効率 (eco-efficiency) 最新動向セミナー開催  
ICT(情報通信技術)の環境効率に関する小セミナー開催 ( 8/30,9/6,2007/2/21 )
- 2006年 12月15日 環境効率アワード2006実施
- 2007年 5月28日 平成19年度総会開催  
環境効率セミナー開催
- 2007年 11月 環境効率アワードロゴ制定
- 2007年 12月 環境効率アワード2007実施
- 2008年 3月 ICTの環境効率評価のための価値の検討報告書公表
- 2008年 5月23日 セミナー『マテリアルフローをベースにしたコストと環境負荷削減』開催
- 2008年 6月 冊子『マテリアルフローをベースにしたコストと環境負荷の削減』発行



- 2008年 7月15日 平成20年度総会開催  
セミナー『低炭素社会の実現に向けて』開催
- 2008年 8月～ 「付加価値を基礎とした産業・企業レベルの環境効率指標」小セミナー開催(8/28,10/9)
- 2008年 12月 環境効率アワード2008実施
- 2009年 1月28日 第5回LCA日本フォーラム表彰・環境効率アワード2008共催表彰記念講演開催
- 2009年 3月 「製品の環境効率指標の標準化に関するガイドライン」策定(ファクターXワーキンググループ)
- 2009年 3月 『ICTの環境効率評価のための「価値」と新サービスの環境負荷評価方法に関する調査・検討報告書』公表 (ICTの環境効率評価のための「価値」と新サービスの環境負荷評価方法に関する研究会)

- 2009年 7月 「電機・電子製品の環境効率指標の標準化に関するガイドライン(Ver.2.1)」策定(ファクターX標準化WG)
- 2009年 8月 5日 平成21年度総会開催  
セミナー『環境効率の新展開』開催
- 2009年 11月 20日 秋季セミナー開催
- 2009年 12月 環境効率アワード2009実施
- 2010年 3月 「ICTの環境効率評価のための「価値」と新サービスの環境負荷評価方法に関する報告書(2)」公表(ICTの環境効率評価のための「価値」と新サービスの環境負荷評価方法に関する研究会)

2010年 8月23日

平成22年度総会開催

セミナー『環境効率をめぐる国際動向』開催

2010年 10月15日

ISO14045(環境効率)DIS案Annex Bに環境効率の先行事例2件提出

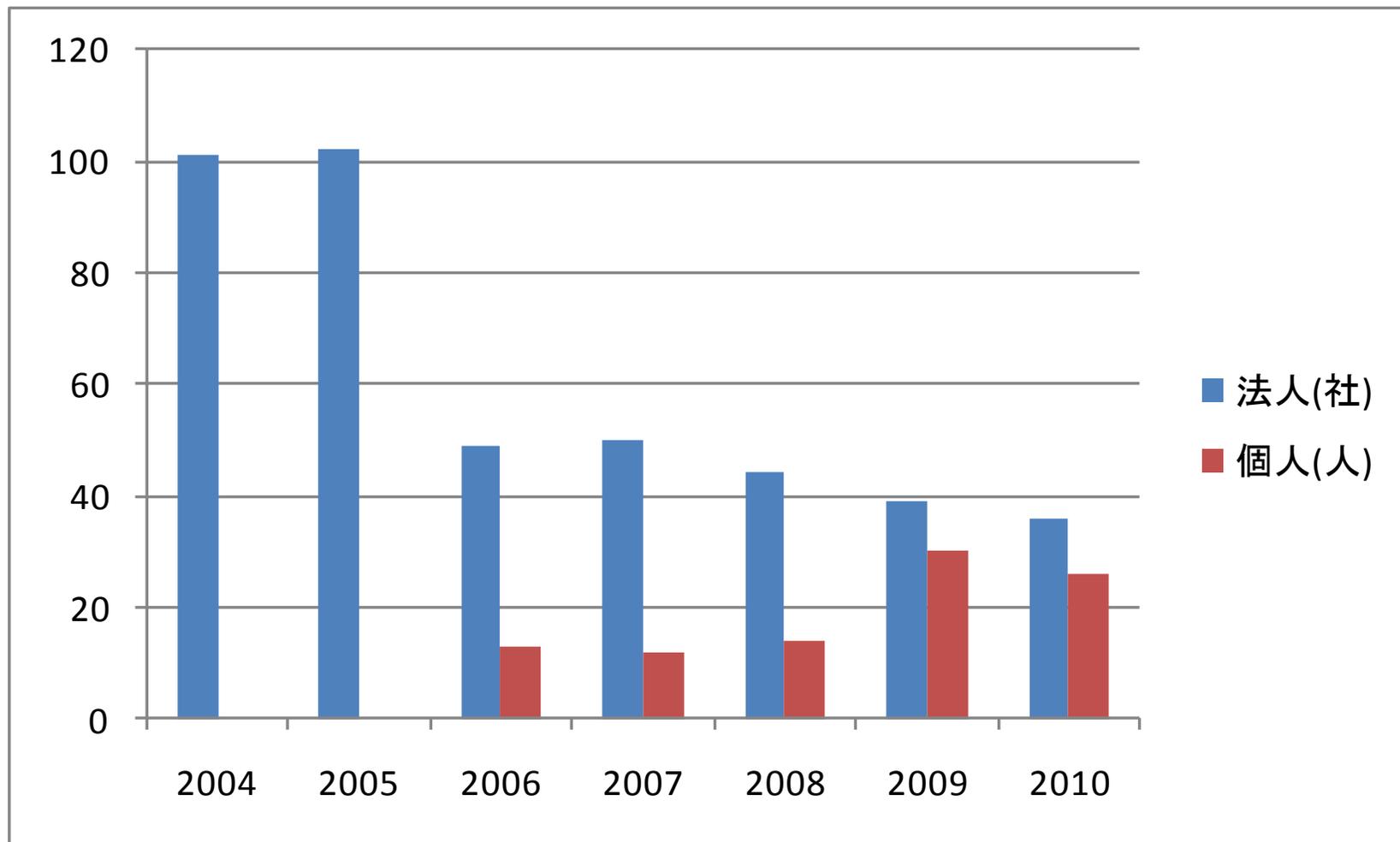
2010年 11月26日

セミナー『資源・リサイクル効率の新展開』開催

2010年 12月10日

環境効率アワード2010実施

### 3. 会員数の推移



2010年10月末現在、法人会員36社、個人会員27人